

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

なお、本入札に係る落札及び契約締結は、当該業務に係る平成26年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。

平成26年1月30日

分任支出負担行為担当官

関東地方整備局渡良瀬川河川事務所長

堤 盛 良

1 調 達 内 容

(1) 業 務 件 名

H26矢場川水門設備外点検整備業務

(電子入札対象案件)

(2) 調 達 案 件 の 仕 様 等

入札説明書による

(3) 履行期間

平成26年4月1日から平成27年3月31日
まで

(4) 履行場所

栃木県足利市野田町地先外

(5) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

原則として、当該入札の執行において入札執行回数は2回を限度とする。なお、当該入札回数までに落札者が決定しない場合は、原則として予算決算及び会計令第99条の2の規定に基づく随意契約には、移行しない。

(6) 電子入札システムの利用

本案件は、競争参加資格確認のための証明書等（以下「証明書等」）の提出、入札を電子入札システムで行う対象案件である。なお、電子入札システムによりがたい場合は、紙入札方式参加願を提出するものとする。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成25・26・27年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」のA、B、C又はD等級に格付けされた関東・甲信越地域の競争参加資格を有するものであること。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（競争参加資格に関する公示に基づく(2)の競争参加資格を継続する為に必要な手続きを行った者を除く。）でないこと。

- (4) 証明書等の提出期限の日から開札の時までの期間に、関東地方整備局長から指名停止を受けていないこと。
- (5) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (6) 電子入札システムによる場合は、電子認証（ＩＣカード）を取得していること。
- (7) 本業務に事業協同組合として証明書等を提出した場合、その構成員は、単体として証明書等を提出することはできない。
- (8) 入札説明書の交付を直接受けた者であること。
- (9) 平成11年度以降に元請けとして完了（平成26年3月31日までに完了見込みを含む）した下記のア）の要件を満たす業務（以下「同種業務」という。）の実績を有すること。（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）

ア）河川又はダムに設けられたワイヤーロ

ープウインチ式水門設備の点検、修繕
(塗装のみの工事は除く)、新設のいずれかを行ったもの。

ただし、上記ア)における「点検」とは、「ダム・堰施設技術基準(案)」で定める「年点検」と同等以上の内容のものとする。

(10) 関東地方整備局管内に本社又は支店・営業所を有しており、風水害、地震等の災害時や故障発生時等における臨時点検で、監督職員より指示を受けてから2時間以内で矢場川水門(栃木県足利市野田地先)、袋川水門(栃木県足利市川崎町地先)に点検等が開始出来る体制を確保できること。

なお、前述の時間は一般道を30km/h、高速道路を80km/hとして算出した値とする。

(11) 下記のア)又はイ)のいずれかの要件を満たす管理技術者を当該業務に配置できること。

ア) 過去に元請けとして完了した上記(9)に掲げる同種業務の経験を有するもので

あること。（共同企業体構成員としての
経験は、出資比率が20%以上の場合のも
のに限る。）

イ) 1級土木施工管理技士、2級土木施工
管理技士、又は建設業法7条第2号イ、
ロに掲げるものであること。

3 入札書の提出場所等

(1) 電子入札システムのURL、入札書の提出
場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先
国土交通省電子入札システム

<http://www.e-bisc.go.jp/>

〒326-0822

栃木県足利市田中町661-3

関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

経理課 契約係

電話0284-73-5552 内線226

(2) 紙入札方式による入札書の提出場所、契約
条項を示す場所及び問い合わせ先

(1)の問い合わせ先に同じ

(3) 入札説明書の交付場所及び交付方法

① 上記(1)の問い合わせ先で交付する。

② 希望者には、郵送（着払い）による交付も行うので、上記(1)の問い合わせ先に申し出る。この場合において、送料は希望者の負担とする。

(4) 電子入札システムによる証明書等の提出期限、及び紙入札による証明書等の提出期限

平成26年2月18日 13時00分

(5) 電子入札システムによる入札書の提出期限、及び紙入札による入札書の提出期限

平成26年3月4日 16時00分

(6) 開札の日時及び場所

平成26年3月5日 10時00分

関東地方整備局渡良瀬川河川事務所入札室

(7) 契約締結日及び履行開始日は平成26年4月

1日からとする。ただし、4月1日までに平成26年度予算（暫定予算を含む。）が成立しなかった場合は、契約締結日は4月2日以降、予算が成立した日とする。

(8) 暫定予算になった場合、予算措置が全額計上されているときは全額の契約とするが、予算措置が全額計上されていないときは全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみの契約とする。

4 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除。

(3) 入札者に要求される事項

(a) 電子入札システムにより参加を希望する者は、証明書等を上記3(4)の提出期限までに、上記3(1)に示すURLに提出しなければならない。

(b) 紙入札方式により参加を希望する者は、必要な証明書等を上記3(4)の提出期限までに、上記3(2)に示す場所に持参により提出しなければならない。

(4) 入札の無効

競争に参加する資格を有しない者のした入札及び入札の条件に違反した入札は無効とする。

(5) 契約書の作成の要否 要。

(6) 落札者の決定方法

予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

(7) 手続における交渉の有無 無。

(8) 詳細は入札説明書による。

